

平成24年度 第1回岡山県環境審議会政策部会 議事概要

- 1 開催日時：平成24年8月21日（火） 10:00～12:00
- 2 場 所：三光荘 3階「パブリゾン」
- 3 出席者：
 - 委員（五十音順、敬称略）
大島光子、岡本輝代志、沖陽子、河原長美、高橋正徳、千葉喬三、野上祐作、富士田亮子
／計8名（欠席1名）
 - 事務局（県）
環境文化部次長、環境企画課長、地球温暖化対策室長、環境管理課長、循環型社会推進課長、自然環境課長、事務局職員／計9名

議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 新岡山県環境基本計画（エコビジョン2020）の進捗状況について 2 新岡山県環境基本計画（エコビジョン2020）の見直しについて <ol style="list-style-type: none"> ①環境に関する県民等意識調査 ②県民の意見を聞く会（岡大・備前）の概要 ③主要施策・重点プログラム見直し項目
会議資料	別添資料のとおり
議事概要	
事務局説明	【議題1】 （環境企画課長より別添「資料1」、「資料2」に基づき説明）
-委員意見-	
意見1 環境企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ・達成項目に×がついている施策について、目標期限後の状況はどうか。実績欄にある数値が期限後の状況も含めた現時点での最新のデータである。
意見2 環境企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した事業者の育成拡大の部分で、エコアクション21など、あまり進んでいないようであるが、補助金を止めた等の金銭的問題が原因なのか。 事業者アンケートや「県民の意見を聞く会」においても、補助金の復活を希望する意見が出ており、そのような面もあるかと思われる。ただ、補助金がなくても、環境に配慮した活動により費用が減少するといったメリットがあると思うので、その点についても事業者等に啓発していきたい。

<p>意見3</p> <p>環境企画課長</p>	<p>・自然公園利用者数などは年によりに数値が変動する性格のものであり、累積していくものとは性格が異なる。年により変化するのは、ある年次のみでの評価はできないと思うがどうか。</p> <p>期間全体の評価に加え、年度ごとの評価も行っている。</p>
<p>事務局説明</p> <p>-委員意見-</p>	<p>【議題2の①、②】（環境企画課長より別添「資料3」、「資料4」に基づき説明）</p>
<p>意見4</p> <p>環境企画課長</p> <p>地球温暖化 対策室長</p>	<p>・地球環境問題への関心がある人の割合が低下していることは不思議に思うが、どのように考えるか。</p> <p>このアンケートを見ると、身近な問題で県民自身が取り組んだ結果に手応えを感じることに関心がいきやすい傾向があるように思う。</p> <p>地球環境問題への意識がある程度定着したということも考えられる。</p>
<p>意見5</p> <p>環境企画課長</p>	<p>・学生のアンケートによると、環境問題については頭に入っているが、生活の中とどうつながっているかがわかっていない人が多い。県民の方々と若い世代の考え方についてなにか解析できるか。</p> <p>すぐに解析は難しいが、具体的にできる取組などを示してほしいという意見が多かった。</p>
<p>意見6</p> <p>環境企画課長</p>	<p>・15ページと71ページを見ると、県民は環境問題については大企業がすべきとの意識を持っているが、企業は中小企業も活動をすべきと考えている。今後は中小企業が活動していける仕組み作りが必要となってくる。</p> <p>アンケートによると、企業は収益を損なわないことを前提に環境に対する活動をする傾向が出てきており、経済情勢に影響される面も大きいように思う。社会経済活動に占める中小企業の割合はかなり高いので、そのような仕組み作りは必要と考える。</p>
<p>意見7</p>	<p>・中小企業は自分たちは規模が小さく、環境問題への対策はできないと思いきこんでいるがそんなことはなく、逆に大企業より小回りがきいて取組は容易である。啓発が必要である。</p>
<p>意見8</p>	<p>・若者と高齢者では意識が全く異なるので、今後は年齢を大きく2つに分け</p>

環境企画課長	<p>て分析すると良いのではないか。 現在分析中であり、今後報告する。</p>
意見 9	<p>・ 生ごみ処理のように、住宅タイプ等によっても傾向が異なるものもあるので、エリアや住宅などで分けて、クロス集計をする必要がある。</p>
意見 10 地球温暖化 対策室長	<p>・ 今夏は節電が進んでいるが、県内では事業所や家庭など、どちらで節電が進んだのか等はわかるのか。 電力会社等が分析しているが、まだこちらにはデータがきていない。</p>
事務局説明	<p>【議題 2 の③】（環境企画課長より別添「資料 5」に基づき説明）</p>
－ 委員意見 －	
意見 11 地球温暖化 対策室長	<p>・ 新エネルギーの導入について、風力発電は考えていないのか。 新エネルギーに関しては地域の特性に合うものを採用する。岡山県では太陽光、小水力、バイオマス利活用を進めている。また、電気自動車を活用したエネルギー利用の高度化も考えている。</p>
意見 12	<p>・ 普及促進について、将来的に、新エネルギーの販売益は市町村等の地域が自由に使えるといったメリットがあれば普及が進むのではないか。</p>
意見 13 地球温暖化 対策室長	<p>・ エネルギーは体系的に施策を考える必要があるが、そのようなビジョンの記述がない。技術と施策がつながるような記述をしないと重点プログラムとして成り立たない。 今は施策の項目のみ書いているので分かりにくくなっている。文面にする際に、もっと分かりやすくお示しするよう検討する。</p>
意見 14 地球温暖化 対策室長	<p>・ 省エネ建築物の普及について、費用がかさむので導入が難しいように思う。県独自の補助をセットにしないと促進はできないのではないか。 導入促進の手法には補助と規制がある。省エネ法の規制は努力目標であるが、将来的に規制するように国が検討するとも聞いている。国の動き等、全体を見ながら対応を考えていく必要がある。</p>

<p>意見 15 地球温暖化 対策室長 環境企画課長</p>	<p>・完全に廃止する項目があるが、理由は何か。 事業自体が完全に廃止になったものや、既に定着した取組であり項目立てる必要がない、等が主な理由である。 理由の一覧を作成する。</p>
<p>意見 16</p>	<p>・海の潮流を利用した発電についても実現の可能性が出てきているので、ぜひフォローしておいてほしい。</p>
<p>意見 17 循環型社会 推進課長</p>	<p>・レアメタルのリサイクルについても計画に加えていくことが今後は必要である。国も法律を作っていると思うが本計画には入らないのか。 現在都市鉱山に特化した取組は計画に盛り込めていない。先般法律が制定された所でもあるので、検討する。</p>
<p>意見 18 循環型社会 推進課長</p>	<p>・国のほうは3Rではなく2R（リデュース・リユース）を強調して進めているが、県は3Rのまま進めていくのか。 3Rにも順番があって、まずは排出抑制が一番という考えで進めている。たちまち県の計画で2Rにすることは難しい。</p>
<p>意見 19 環境管理課長</p>	<p>・川の問題に関して、もう少し明確にしておく必要がある。 水環境の保全について川にも触れているが検討する。</p>
<p>意見 20 環境企画課長</p>	<p>・自転車利用についても力をいれたら良い。 「県民の意見を聞く会」や学生からの意見でも多くでてきているので、検討していきたい。</p>
<p>意見 21 自然環境課長</p>	<p>・クマ等との共生についてもしっかりと考える時期がきているのではないか。 現在、野生動物と人の共存が上手くいっていない状態である。耕作放棄や里山の問題と関わる問題であり大変難しいが、現在作成中の生物多様性おかやま戦略の中で現状を踏まえながら、重点プログラムの中に記述していきたい。</p>

意見 2 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルの変化に応じた、新たな里山のビジョンを具体的に考えながら本文を作成してほしい。
意見 2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価について重点プログラムに記述がないが、環境と経済の関わりが深くなりつつある現在、経済との関わりを何らかの指標で示し、企業の環境に対する意識を誘導できるようにすることも考えるべきだ。
意見 2 4	<ul style="list-style-type: none"> ・事業推進体制が現状のままだと平均達成度が3程度から上がらない。全く新しい考えで推進体制を考えてほしい。
意見 2 5 環境企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ・重点プログラムのない主要施策がある。全ての主要施策に重点プログラムを入れることが望ましいのか。 <p>基本目標を達成するための理想的な施策が主要施策であり、主要施策を達成するために重点プログラムがあるという位置づけである。そういう意味では、全ての主要施策に重点プログラムは必要と考えるが、県の事業として予算等の目処がついていない場合もあり、重点プログラムがない主要施策もある。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>